

1

出典：畑村洋太郎『畑村式「わかる」技術』

問一

設問は傍線（1）の理由を聞いています。まずは14行目の「この原因は」という表現に注目して、「使える形になっていない」という内容をつかみます。次の形式段落の表現を用いることで、この内容をさらに詳しくまとめていくことができます。

問二

本文のキーワードを答える問題です。37行目の段落から「観察」の二字を抜き出します。

問三

解答らんの「日本中」「問題」という表現から、本文の69行目と対応していることがわかります。（あ）はそのまま「あらゆる」と抜き出せますが、（い）に「根っこ」は入りませんから、こちらは「根本的」と表現を改めて答える必要があります。

問四

まずは傍線（4）の「うまくいくことはほとんどありません」が何について述べたものなのかを考え、成功例に学ぶということであると読み取ります。

そのことについては48行目以降に詳しく書かれていますので、ここから必要な内容を選び解答をまとめていきます。53行目「過去にうまくいったものは、いつの時代のどんな状況でもそのまま使えると思いついでしまう」の部分と、その後続く「よりよいやり方を探し求めることまでやめて」の部分の二点にふれることが必要です。

問五

語句問題です。空らん（5）の直前の「取り返しがつかない」から「致命的」を選びます。

問六

空らんの前後関係から解答を導く問題です。Aは直後が具体例になっていますので「たとえば」が正解です。Bの直後はBの前の内容に新たな内容が加えられているので「また」が正解です。Cは前後で話が逆転していますので「ところが」が正解です。Dは前後が同じ内容ですので「すなわち」が正解です。

問七

平易な漢字の問題です。

問八

内容合致の問題です。選択肢の後半はすべて同じですので、前半部の違いに注目します。筆者の主張は76行目「なにかしらの目的意識を持って、実際の体験の中で自分自身でなにかを感じたり自分の頭で主体的に考えることが大事なのです」と述べられていますので、イが正解です。なお、アの「システムを作らなければ」、ウの「成功している手本から」、エの「理由を理解しなければ」は誤りであるとわかります。

2

出典：森浩美『こちらの事情』

問一

傍線（1）の「火に油を注ぐ」は「いきおいの強いものに、さらにいきおいを加える」という意味ですから、ここではそれが何のことかを考えて答えていきます。この場面は晶子の母親がいきおいよく怒っているわけですから、「晶子の母親の怒りがさらに激しくなる」という内容を答えます。

問二

晶子の母親は何に対して怒っているのかというと、12行目「運動会の練習で、うちの子にわざと足を掛けて転ばせた」ことですから、この部分を使って解答します。「転ばせた」の部分は8行目を使って「ケガさせた」と答えても正解です。

問三

平易な慣用句の問題です。

問四

語句問題です。直前が「路頭に」ですので「迷う」が正解です。

問五

美代子の気持ちを考える問題です。嘘を言ったのは運動会に出場したくないからであるとわかりますが、この問題では、なぜ美代子は出場したくなかったのかを本文から読み取って答える必要があります。

本文38行目に「リレーで晶子を負けさせば、きっとまた難癖をつけられる。そうしたらうちの家族はここから追い出されるに違いない」という理由が一つ、また、59行目「リレーのメンバーにそう声を掛けられても…歯切れの悪い答え方しかできなかった」とあり、美代子の中には、わざと負ければ64行目にある「仲間を裏切ってしまう」という悩みもあつ

たとわかります。以上二点にふれて、板挟みになってしまった美代子の気持ちをまとめます。

問六

美代子が理解した父親の気持ちを答える問題です。この場面で、美代子と父親との間にどんなやりとりがあったのかを読み取ると、一つは 91 行目以降にあるとおり、「自分の子が侮辱されてまで他人に媚びへつらうのはイヤだ」と父親が美代子に思いを伝えています。また、生活が楽ではないのに、98 行目以降にあるとおり、活躍を願って新しいズックも用意しました。この二点についてまとめます。

問七

平易な語句・表現の問題です。A はくやしい気持を表す表現が入りますので「忌々しそうに」が正解です。B は準備が進む様子ですので「着々と」が正解です。C は「見られなかった」に係っていく言葉ですので「まともに」が正解です。D は畳んである様子ですので「きちんと」が正解です。

問八

内容合致の問題です。120 行目からわかるようにエが正解です。アは「美代子を応援した」の部分が、イは「美代子の必死の説明で」の部分が、ウは「小さな弟までも自分ができることを一生懸命考えて」の部分が本文の内容と異なっています。